シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2023.10.31

「シラチャ祭」のバックヤード

シラチャ日本人学校　校長　藤枝茂雄

10月7日（土）のシラチャ祭保護者観賞日に披露されたそれぞれの学部、学年における子ども達の成長した姿は、ほんとうに素晴らしく誇らしいものだった。

満足感に溢れた満面の笑顔で、あるいは感動のあまり目頭を押さえながら、学年の教員に挨拶をして会場を後にされる保護者の方々の姿に、子ども達も私ども教職員もみな達成感を得た一日であった。

今年度のシラチャ祭は、全校をあげて授業改善の柱として取り組んでいる「総合的な学習の時間（以下、「総合」と記す。）の成果発表の場とする」という教員間の共通理解の下で準備が進められた。

本来、総合は、「教科横断的で探究的な学びの時間」である。しかし、国内の総合の実態に関する研究報告書の「成果と課題」の欄などには、「総合が教科横断的な学習の域にとどまり探究の域にまで達していないこと」や、「探究的な学びが行われず、総合が学校行事の準備の時間に転用されている」など、「改善すべき課題」としての記述がしばしばみられる。

そのような状況に陥らないように、本校では、普段の授業から各教員がシラチャ祭での学習成果の発表に焦点を合わせて、授業の内容や校外学習のプログラムの計画を立て、「子ども達の獲得すべき知識や理解」「子ども達の習得すべきスキルや能力」などについてよく考えていた。また、教員自身も、夏休みの期間などを利用してクラスの子ども達の良さが最大限に発揮できるような成果物の構想を練るなど、様々な布石を打っていた。

「繋ぐ」をテーマに、幅広く、過去から11月の修学旅行の事前学習の内容までも統合した学習成果の発表を行った第6学年（小学部）

保護者観賞日の開会式での校長あいさつの中で「今日のすべての学年の発表が、各教科の学びを寄せ集めたサラダボールで終わらず、それらを自分たちの思考判

断を通じて再構成した結果を表現した、トムヤムクンのようにたくさんの微妙な味わいが集約された、現時点での最高到達点」という言葉を選んだのにはそのような背景（バックヤード）があった。

そういう視点で、今回のシラチャ祭の各学部、各学年の発表（教科横断的な探究的な学びの再構成の結果としての成果物）を、校内掲示物や授業参観日の授業の様子と結び付けてみると、本校の教員の教育に対する思いや熱意、さらには、その成果についてのたくさんの「気付き」を得ることができる。

中学部生徒会は、生徒自身の手で ICT を駆使しながら、独創性にあふれた観客参加型の創作劇を企画して発表した。左端スクリーンは参観者参加用の QR コード（中学部）

たとえば、廊下に掲示してある子どもたちの作品に関して言えば、理科や社会など教科の枠に関連付けながら、子ども達自らがどんどん深い学びへと進んでいる様子が分かる「自由研究」もあれば、QR コードを子ども達の作品に貼り付けてそれぞれの端末の画面内で「動く掲示物」としている工夫を凝らしたものもある。コンピュータソフトを使って表現すれば美しく仕上がるところをあえて手書きにさせて、「書く」「描く」というスキルを大切にしている配慮が見られる掲示物もある。

授業についても、ディベートの勝敗を保護者が QR コードからグーグルフォームにアクセスして投票するという保護者参加型の工夫を行っていた教員のノウハウが、今回の中学部生徒会による会場全員を巻き込んだ楽しい企画の中にも取り入れられていたことにも気付く。

GIGA スクール構想がコロナ禍で前倒しされ、日本の国内の公立学校ではすべての児童生徒に一人一台の端末が使えるように整備されたが、泰日協会学校（通称「バンコク日本人学校」）と泰日協会学校シラチャ校（通称「シラチャ日本人学校」）においても、世界の日本人学校の先頭を切るような形で 2021 年４月から両校の全ての児童生徒にクロームブックが貸与されている。

これらの先進的なハード面での環境の中で、シラチャ校の子ども達は、「明るく　なかよく　たくましく」の校訓通りに、熱心な教員に導かれながら三か国の言語と ICT を駆使した新しい時代の学びを先取りし、友達と一緒によく考え、よく学び、よく遊んでいる。

今後、ソフト面での授業改善等を一層進めることにより、さらに進化した学習成果物まで子ども達一人ひとりが到達できるように、シラチャ校全体が力を合わせて理想を追求していきたいと考えている。

小学部シラチャ祭

表現を通して見えた可能性

「にゃ～！！　にゃ～！！　にゃ～！！」と、猫になり切って舞台を駆け回る１年生。小さな体で一心不乱に役を演じるその姿を見て、表現の力を強く感じました。同時に、ここまで堂々とセリフを言えるようになるまで、きっと一人ひとりに物語があったのだろうと考えさせられました。

実行委員が考案したシラチャ祭スローガン『New World　主役は君だ　新たな自分を見つけ出せ』。まだ知らない自分の良さを見つけて新しい世界へ踏み出してほしい。そうした願いは、どの学年も達成できたのではないでしょうか。個性あふれる素敵な帽子を持ってステップを踏む姿。まるでオリンピック選手かのような切れのあるでんぐり返しを披露する姿。環境問題について自分たちの言葉で真剣に訴える姿。思いを込めて心の底から本気で歌う姿。タイと日本のつながりを分かりやすくユーモアいっぱいに伝える姿。児童生徒鑑賞日では、緊張しながらも表現を思い切って楽しむ姿がたくさん見られました。そして、そのように成長した自分たちを互いに称え合うかのような温かく大きな拍手が、何度も体育館に響き渡っていました。最後に全校で歌った『やってみよう』では、小学生たちが中学生のお兄さんお姉さんと向かい合い、体を揺らしながら文字通り熱唱をし、シラチャ校がいつの間にか１つになっていました。思わず微笑みながらその光景に見入っていたことを今でも思い出します。

今回のシラチャ祭を通して、子どもたちは表現することの喜びを得ると共に、自分の可能性を大きく広げることができたのではないでしょうか。ぜひ、これからも自分を表現し続け、新しい世界を切り開いていって欲しいと願っています。いつまでも『New World　主役は君だ　新たな自分を見つけ出せ』を忘れずに！！

文：佐原　晃祐

中学部シラチャ祭

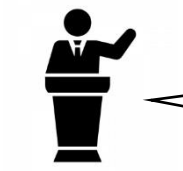
最高学年の姿

シラチャ日本人学校最高学年の９年生がリーダーとなり、企画・立案・進行と生徒自らの手で作り上げたシラチャ祭は、義務教育９年間の学びの集大成と言えるものとなりました。当日を迎えるまでには、早い段階から生徒会３役、実行委員と準備を進め、日々努力を積み重ねていました。その道のりは決して平坦な道のりではなく、時に悩み、仲間と話し合いを重ね、涙したり、思いもよらぬ言葉に怒りを感じたりしたこともありました。しかし、同じ目標に向かって共に過ごす仲間同士、気持ちを一つにして行事をやり遂げたこと、とても立派でした。９年生の先輩方は偉大・・・今はまだ追いつけないと感じるかもしれないけれど、憧れだけで終わるのではなく、心の中で「自分だったらこうしたい！」「やってみたい！」と感じた気持ちを大切に、来年、再来年と更に進化したシラチャ日本人学校中学部となることを期待しています。

９年生のみなさんへ

みなさんのお陰で、シラチャ祭が成功したと思います。いくつもの課題を仲間同士、総力を結集して乗り越えていましたね。みなさんの行動力、本当に素晴らしかったです。今、シラチャ祭を終えて、最高の思い出を胸に、達成感を感じてくれていれば嬉しいです。これからは、個々の進路の実現へ向けて進んで行って欲しいと願っています。最高の思い出をありがとう！

文：中村　美奈子



今年度着任された先生方の文章を
順番に紹介していきます。
今回は８年学年主任　青木奈緒美　先生です。

相手を思いやる優しさ

青木奈緒美

タイで７か月過ごして思うのは、シラチャ校は、多様な価値観にあふれているということです。その中で、互いの良さを認め合いながら、人の身になって考えている子供たちの様子をみて、私自身が温かい気持ちになります。例えば、グループでのお弁当の時間。話題を提供する子供に、周りの子供たちはその問いかけを上手に繋いで、みんなが楽しめる時間を作っていくのです。

私が大好きな話の一つに、「泥かぶら」がありますが、その中で出てくる旅の老人が少女に伝えたことの中で、最も心に残るものは「人の身になって思うこと」です。この少女は、やがて、誰からも慕われる、人の心をも改心させる人間になっていくのです。シラチャ校の子供たちも、日々、この「人の身になって思うこと」を実践しているように思います。このことは、多様な価値観にあふれている世界の中で、今以上に、周りの人を優しさで包み込みながら生きていく人間に成長していくだろうと思われるのです。

微笑みの国タイ、優しいゾウの住む国タイ、この素敵な環境の中で、相手を思いやる優しさを大切にしながら、子どもたちと学ぶ楽しさを実感していきたいと思っています。

11月の行事予定

日　曜	児童・生徒の予定	バス時刻	
1日（水）	6年修学旅行　購買（注文票配布日）	14:20 P1 15:25 P2-5　M1-3	★
2日（木）	6年修学旅行　購買（注文票提出日） 放課後指導2年	14:20 P1-2 15:25 P3-5　M1-3	★
3日（金）	6年修学旅行	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
4日（土）			
5日（日）			
6日（月）	全校5時間授業	14:20 P1-6　M1-3	★
7日（火）	放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6　M1-3	
8日（水）	新体カテスト（小学部）	14:20 P1 15:25 P2-6　M1-3	
9日（木）	放課後指導2年	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
10日（金）	【小：学級だより】	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
11日（土）			
12日（日）			
13日（月）	小クラブ　放課後指導3年	14:20 P1-3 15:25 P4-6　M1-3	
14日（火）	第3回定期考査　放課後指導1年	14:20 P1　M1-3 15:25 P2-6	★
15日（水）	購買（注文票配布日）　第3回定期考査 4年竹細工	14:20 P1 15:25 P2-6　M1-3	
16日（木）	購買（注文票提出日）　5年三菱自動車 放課後指導2年　4年竹細工	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
17日（金）	音楽集会　アクティブタイム	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
18日（土）			
19日（日）			
20日（月）	小委員会　2年カオシーチャン　放課後指導3年	14:20 P1-3 15:25 P4-6　M1-3	
21日（火）	中委員会　放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6　M1-3	
22日（水）	1-6年縦割り班（弁当＆遊び）	14:20 P1 15:25 P2-6　M1-3	
23日（木）	感謝の会（小・中合同）　放課後指導2年	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
24日（金）	【小：学級だより】【中:学級だより】	14:20 P1-2 15:25 P3-6　M1-3	
25日（土）	土曜登校日（授業参観日）　2学期水泳終了	11:25 P1-6　M1-3	★
26日（日）			
27日（月）	個別面談（小）三者面談（中）　全校5時間下校 クラトンづくり	14:20 P1-6　M1-3	★
28日（火）	個別面談（小）三者面談（中）　全校5時間下校	14:20 P1-6　M1-3	★
29日（水）	個別面談（小）三者面談（中）　全校5時間下校 購買（注文票配布日）ロング昼休みなし	14:20 P1-6　M1-3	★
30日（木）	個別面談（小）三者面談（中）　全校5時間下校 【学年だより】【学校だより】　購買（注文票提出日）	14:20 P1-6　M1-3	★

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

早期一時帰国者・退学者の通知表作成について

最終登校日	一時帰国	退　学
11月14日（火）以前	○通知表を作成します。 ○出欠の記録、所見、特活の記録等を記入します。 ○評価評定はしません。 ○12月22日(金)以降に、児童生徒または保護者にお渡しをします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。	○通知表は作成しません。 ○口頭で学習状況等をお伝えします。
11月15日（水）以降	○通知表を作成します。 ○上記の内容に追加し、評価できる項目を記入します。	
	○12月22日(金)以降に、児童生徒または保護者にお渡しをします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。	○12月22日(金)以降に郵送します。帰国後の住所と電話番号をお伝えください。 ※郵送方法については、担任とご相談ください。

小6　修学旅行

小学部６年生は、１日（水）～３日（金）に修学旅行を予定しています。学級での事前学習や準備をしっかりとし、小学校時代の最高の思い出になるような修学旅行を目指しましょう。

第3回定期考査

１４日（火）、１５日（水）は、中学部の第３回定期考査です。技能教科を含めた９教科のテストがありますので、計画的に勉強を進めておきましょう。

小2・小4・小5　校外学習

小学部４年生は、１５日（水）、16日（木）に竹細工体験、５年生は１６日（木）に自動車工場見学、２年生は２０日（月）カオシーチャンと、それぞれ校外学習があります。教室では味わうことのできない学習です。
ぜひ、アンテナを高くして色々な発見をし、価値のある時間にしてきてください。

感謝の会

２３日（木）に、小中合同で感謝の会を予定しています。普段お世話になっているスタッフの方々に、しっかりと感謝の気持ちを伝えられるよう、みんなの気持ちを一つに取り組めると良いですね。

授業参観

２５日（土）は、授業参観を予定しています。お子様の学校での頑張りをご覧いただければと思います。詳細につきましては、後日ご案内をします。

2学期個別面談（三者面談）

２７日（月）から５日間、小学部は個別面談、中学部は三者面談を実施させていただきます。詳しくは、各学級から出る案内をご確認ください。